



東京工業大学

原子炉工学研究所・原子核工学専攻

千葉研究室 第23回セミナー

平成26年度第7回原子炉研コロキウム

世界の核セキュリティ情勢と核物質の非破壊測定技術

Nuclear security in the world and
nondestructive measurement technologies of nuclear materials

講師 : 早川 岳人博士

日本原子力研究開発機構 量子ビーム応用研究センター
Dr. Takehito Hayakawa

*Quantum Beam Science Directorate
Japan Atomic Energy Agency*

日時 : 7月31日(木) 15:00~ (15:00~, 31st July)

場所 : 北2号館(原子炉工学研究所) 6階会議室(N2-6F)

2010年の第1回核セキュリティサミット以後、世界的に核テロに対する核セキュリティ技術開発が求められている。鍵となる技術の一つが、現在は実用化に達していない意図的に隠ぺいされたウラン235などの核物質の非破壊測定技術である。世界的に、中性子やガンマ線ビームを用いた非破壊測定法の開発がすすめられている。日本と米国では、最先端の技術であるレーザーコンプトン散乱ガンマ線の核共鳴蛍光散乱による非破壊測定法が研究開発されている。本セミナーでは、核セキュリティに関する世界の情勢と最新の測定技術について講演する。